

【一】本文について、設問に答えよ。

刑部卿敦兼は、みめのよに憎さげなる人なりけり。その北の方は、はなやかなる人なりけるが、①五節を見はべりけるに、とりどりにはなやかなる人々のあるを見るにつけても、②まづわが男のわろさ心憂くおほえけり。家に帰りて、③すべてものをだにも言はず、目をも見合はせず、うち側向きてあれば、しばしは、何事の出で来たるぞやと、心も得ず思ひゐるに、しだいに厭ひまさりて、かたはらいたきほどなり。先々のやうに一所にもゐず、④方を変へて住みはべりけり。

ある日、刑部卿出仕して、夜に入りて帰りたりけるに、出居に火を【一】も灯さず、⑤装束は脱ぎたれども、畳む人もなかりけり。女房どもも、みな御前の目引きに従ひて、さし出づる人もなかりければ、⑥せん方なくて、車寄せの妻戸を押し開けて、ひとりながめたるに、更闌け、夜静かにて、月の光、風の音、ものごと身にしみわたりにて、⑦人の恨めしさも取り添へておぼえけるままに、心を澄まして、筆策を取り出でて、時の音に取り澄まして、

X 籬のうちなるしら菊も　うつろふ見る（　）あはれなれ

我らを通ひて見し人も　かくしつづ（　）かれにしか

と、繰り返しうたひけるを、⑧北の方聞きて、心はや直りにけり。それよりことに仲らひめでたくなりけるとかや。優なる北の方の心なるべし。

問一 次の語句の読みを、ひらがな（現代仮名遣い）で答えよ。

①更闌け　②筆策

問二 傍線部①について

（一）読みを、ひらがな（現代仮名遣い）で書け。

（二）この行事が行われていた月の異名を漢字で答えよ。

問三 傍線部②とあるが、解釈として最も適切なものは次のうちどれか。

ア 五節の舞が実施された時に見物した時に、夫がその出来栄えを非難することが信じられなかったということ。

イ 五節の舞を観覧した時に憎らしい人がはなやかな夫に話しかけ、それに返事をした夫も悪かったということ。

ウ 五節の舞を見物した時に発見した人々を見つめてしまったことは、夫に対して心苦しく思われたということ。

エ 五節の舞を見た時にいた美しい人々と自分の夫と比べると、自分の夫の見た目が不快に思われたということ。

問四 傍線部③を現代語訳しなさい。

問五 傍線部④の内容として、最も適切なものは次のうちどれか。

ア 方角を変えて住んでいた、ということ。

イ 障子を変えて住んでいた、ということ。

ウ 部屋を変えて住んでいた、ということ。

エ 方法を変えて住んでいた、ということ。

問六 【一】に適切な助詞を二字で書け。

問七 傍線部⑤とあるが、女房たちがこのような行動をとったのはなぜか。その理由にあたる部分を本文から十八字（句読点を字数に含む）で探して、はじめと終わりの三字を書け。

問八 傍線部⑥を現代語訳したものとして、最も適切なものは次のうちどれか。

- ア 諦めるしかななくて
- イ どうしようもなくなくて
- ウ 手伝ってくれなくて
- エ することが全くなくて

問九 傍線部⑦とあるが、誰から誰への気持ちか。それを説明した次の文を指定に従って完成させよ。ただし全て三字以上五字以内とする。

● (1) (1) から (2) への恨めしい気持ち。

問十 傍線部X「籬の…かれにしか」の歌について

- (1) この歌の形式を漢字で答えよ。
- (2) 1掛詞を抜き出し、2掛けられている二つの意味を漢字で表記しなさい。
- (3) 空欄に入るべき助詞をひらがな二字で答えよ。

問十一 傍線部⑧について

(1) 「北の方」とは、具体的にはなにか。漢字二字で書け。

(2) このような結果になった理由に該当する一文を探して、初めの五字を書け。

問十二 本文の出典、作者、文学ジャンルをそれぞれ答えよ。

『古今著聞集』「刑部卿敦兼の北の方」解答例

【解答例】

問一 ①こうたけ ②ひちりき

問二 (1)ごせち (2)霜月

問三 エ

問四 まったく口さえきくことがなく

問五 ウ

問六 だに

問七 女房ど…従ひて

問八 イ

問九 1刑部卿敦兼 2北の方

問十 (1)今様 (2) 1かれ 2枯れ離れ (3)こそ

問十一 (1)正妻 (2)優なる北の

問十二 古今著聞集、橘成季、説話集